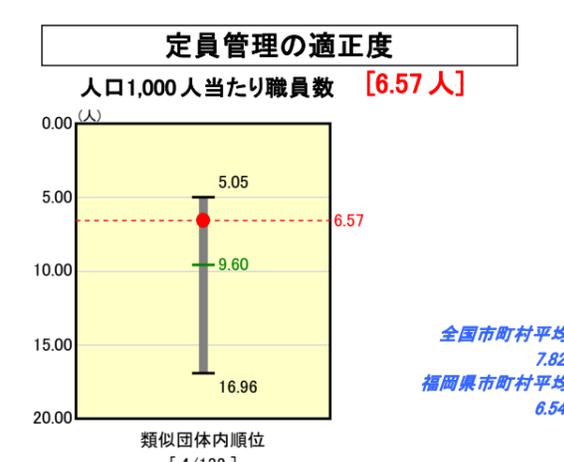
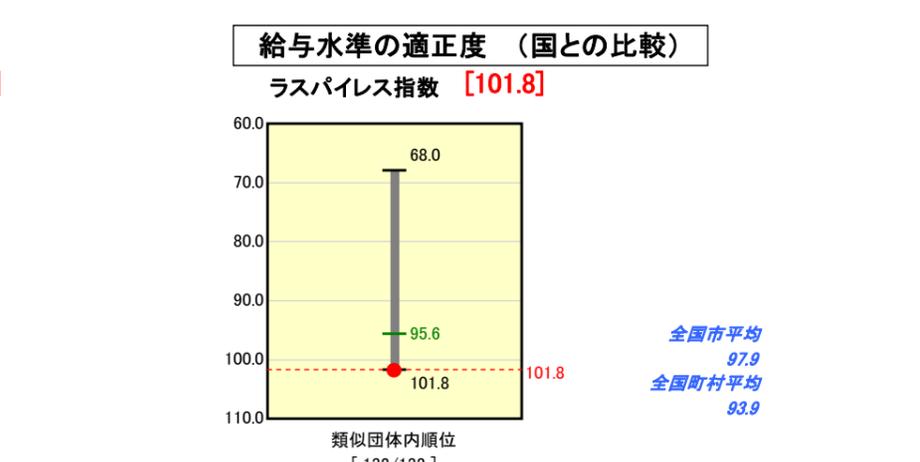
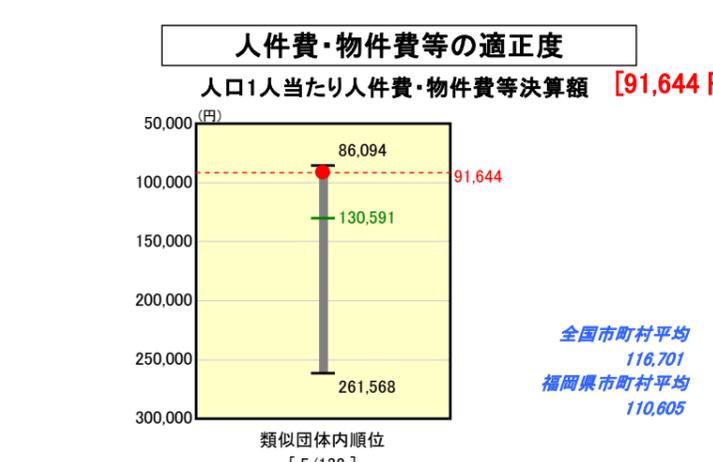
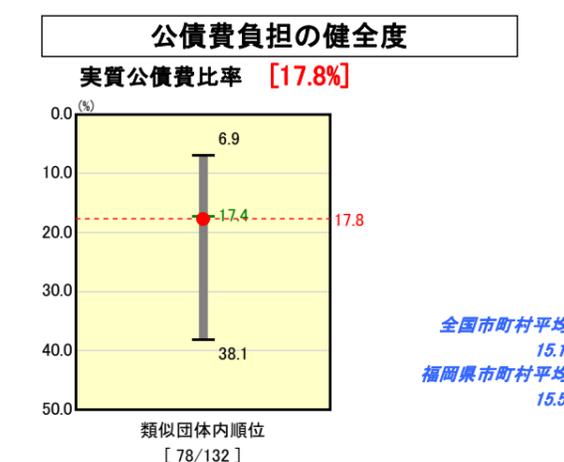
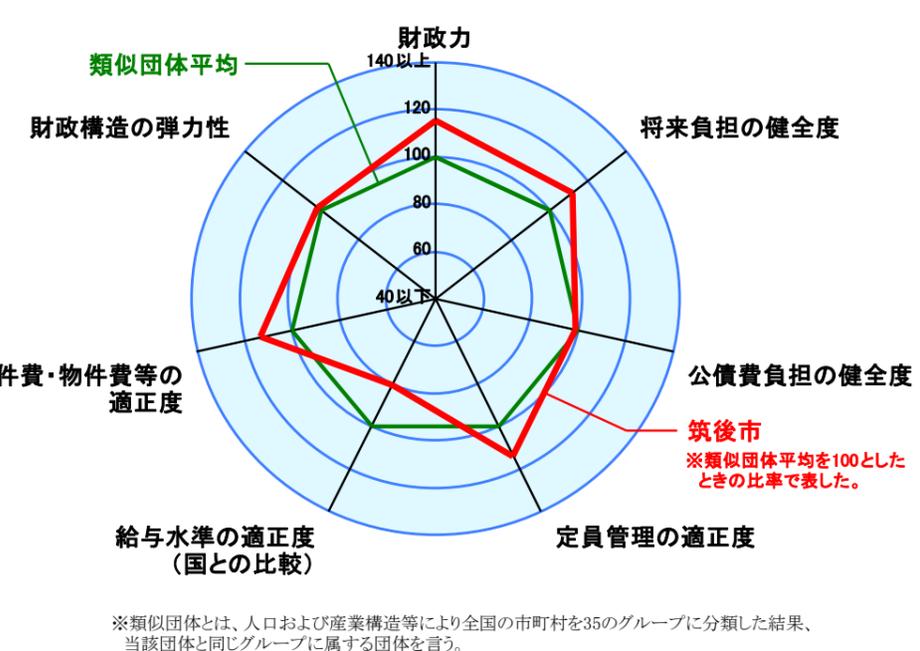
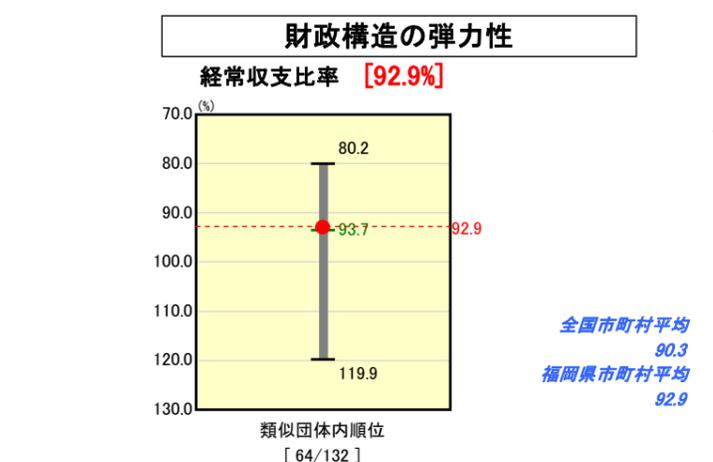
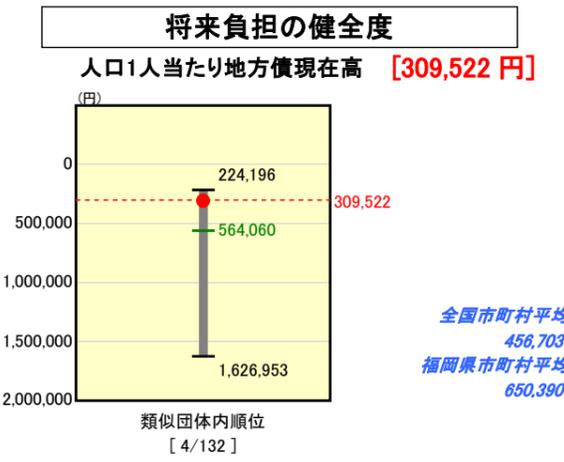
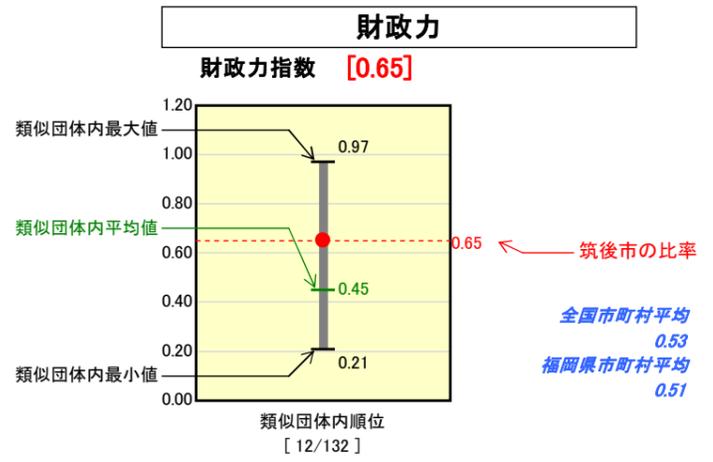


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

福岡県 筑後市

人口	48,426	人(H19.3.31現在)
面積	41.85	km ²
歳入総額	15,767,250	千円
歳出総額	15,275,552	千円
実質収支	386,626	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

経常収支比率:
経常一般財源は昨年より微増となったが、下水道事業特別会計の供用開始に伴う繰出金の増や児童手当の増などに加え、依然として高水準にある公債費などにより、経常収支比率が90%を超えた。今後は、17・18年度に行った繰上償還による公債費の減少や、財政健全化計画に基づく職員数の減などにより、改善を見込んでいる。

実質公債費比率:
実質公債費比率については、企業会計や特別会計での公債費も含めて算出することにより、八女西部クリーンセンター建設事業、市立病院増改築事業、公共下水道事業、ほ場整備事業など、平成元年頃から集中して行った大型事業のための公債費が響き、県内でも高い数値となっている。18年度に繰上償還を行ったが、今後、普通建設事業については内容を厳選した上で、起債を抑制していく必要がある。

人口1000人当たり職員数:
現在でも全国平均より少ない職員数であるが、厳しい財政状況のなか財政健全化計画等により、平成21年までの5年間で40人の削減目標を掲げ、努力中である。

ラスパイレス指数
ラスパイレス指数は100を超え、類似団体の中でもかなり高い方であり、国や他自治体との均衡等に配慮した給与制度の構築、適正化に努める。